

パピーミル&シエルター出身の犬&猫奮闘記

つらい過去も何のその。今では社会貢献までやっちゃっている2匹の「ある1日」。

ハンナちゃん(推定7歳)の日記

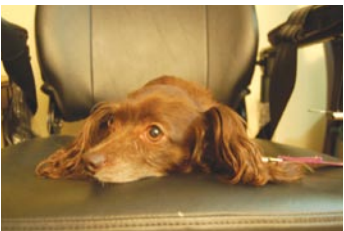
人を元気づけるプロ

セラピー犬のある日

高齢者や認知症、自閉症などの障害を持つ人々に対し、心や体のリハビリに役立つセラピー犬。この道3年のハンナちゃんのほんわかレポート。



▲レネーおばあちゃんの所にママと通うようになって1年。今では気心知れた仲。
◀「セラピー犬って言うてもしよせんは犬よ。わたしだって疲れるときゃ疲れるのよ」。



ハンナちゃん

「ハ、イ、わたしの名前はハンナ。5年前にママのところにもらわれたの。それまではパピーミルにいたわ。最悪の生い立ちよ。あまり話したくない過去だわ。こんなわたしも、今は「セラピードッグス・インターナショナル(*)」の認定犬として、子供病院や高齢者宅を訪問して社会貢献しているのよ。人に飛びつかない、触られてもかみつかない、など、ある程度のルールが守れるように、みっちり10週間訓練して合格したのは、わたしの誇り。こうやこて更正を手伝ってくれたママに感謝♡」

さてきょうは、週に1回のレネーおばあちゃん家の訪問日。おばあちゃんとは娘さんの紹介で出会ったの。おばあちゃんは今年93歳になるのよ。わたしと出会うまであまり犬好きではなかったみたいだけど、今ではわたしと会うのが楽しみみたい。「ハンナだけは特別って言うてくれるほどよ。セラピー犬冥利(みょうり)に尽きるわね。」

訪問日に何するかって？ 言っとくけど、何も特別なことはしないわよ。ソファに座ってママと話しながら、わたしを抱っこしたり体を撫



「毎週ハンナに会うのが楽しみ」と、レネーおばあちゃん。

でたりするの。わたしも気が向いたらおばあちゃんの手を舐めてあげる。おばあちゃんだけじゃなく、わたしにも癒やしのひと時よ。ちよつと飽きたらいますまつたり…。きょうも1時間ぐらいハングアウトしたかしら。そろそろ帰る時間ね。おばあちゃんは今日も元気がいいだったし、わたしも楽しかったわ。また来週まで元気でねレネーおばあちゃん！

(*) Therapy Dogs International (www.tdi-dog.org)

マチルダ様(5歳)の日記

「女王マチルダ3世」主催
華麗なるチャリティーの宴

ミッドタウンの伝統あるホテルで、女王の座に就いているマチルダ3世。彼女が主催したペット救済のためのファンドレージングパーティーの様子を追う。



▲8月7日に行われた、ファンドレージングパーティーの様子。
◀ホテルには、1932年から伝統的にロビーに猫(オスはハムレット、メスはマチルダ)がいる。



アルゴンキンホテル(*)の女王マチルダ3世とは、わたくしのことです。先代が高齢のため引退した昨年2月、シエルター暮らしから一転、女王の座に就きましたの。ニヨホホ。どれだけの猫がシエルターでもらい手を持つているとお思いになつて? 今や猫社交界の花形となつたわたくしのパッションはズバリ、シエルター支援のためのチャリティー活動ですわ。

去る8月7日、わたくしの誕生日パーティーと銘打った毎年恒例のファンドレージングパーティーを開きました。ペット業界から豪華グッズを寄付してもらつて、ゲストはラップルで楽しみましたのよ。わたくしはゲストに写真を撮られまくられるし、仲間猫たちはファッションショーに駆り出されるので、正直言つていい迷惑ですけど、同族支援のためですもの、みんな頑張りましたわ。当日は市内の動物愛護団体、バイタウイー(*)から連れて来られた小猫が、めでたく1匹もらわれていきましました。この日の収益金



マチルダ様の仲間の猫による、豪華絢爛(けんらん)なファッションショー。

は数千ドル(すごいでしょ)。もちろんバイタウイーに寄付いたします。

(*) The Algonquin Hotel (www.algonquinhotel.com)
Bideawee (www.bideawee.org)
マチルダ様への✉ matildaalgonquincat@algonquinhotel.com